



平成22年6月1日
南海都市創造株式会社

都会の杜で、ホタルとともに初夏の夕べをお楽しみいただけます
「なんばパークス」でホタル鑑賞会を開催します

南海グループの南海都市創造(社長:廣田昌紀)では、平成22年6月5日(土)、6日(日)に、「ホタルの夕べ」と題したホタル鑑賞会を「なんばパークス」パークスガーデン5階、「せせらぎの杜」において開催します。

今年で7回目となる同鑑賞会は、毎年初夏のイベントとして、カップルや家族連れなど幅広いお客さまにご好評をいただいております。普段よりも照度を落としたパークスガーデンを飛び回るホタルの光により、商業施設の屋上にいるとは思えない幻想的な雰囲気をお楽しみいただけます。また、解説員がホタルの生態について説明し、参加されたお客さまに自然環境保護についての興味・関心を深めていただきます。

詳細は別紙のとおりです。



ゲンジボタル



せせらぎの杜に幼虫を放流(今年2月)

< 別 紙 >

ホタル鑑賞会「ホタルの夕べ」について

1. 開催日時 平成22年6月5日(土)、6日(日) 20時~22時
(各日4回開催)

2. 開催場所 パークスガーデン5階「せせらぎの杜」

3. 参加費 無料

4. 定員 各日300名(整理券を配布します)

5. 協力 ゲンジボタル研究会

6. 内 容

- (1) 1回あたり70~80名のお客さまを対象に、ホタルの生態などについての解説を聞きながら、ホタルの様子を鑑賞していただきます。
- (2) 1回の鑑賞時間は約20分で、各日4回実施します。
- (3) ホタルの種類は「ゲンジボタル」で、約300匹程度の予定です。
- (4) ホタルの幼虫の放流式を2月20日に実施しております。その際放流したホタルの幼虫は、なんばパークスの近隣にある日本橋小学校の児童が、昨年の鑑賞会後から里親として育てたものです。
- (5) 鑑賞を希望されるお客さまは、両日とも当日17時からパークスガーデン8階円形劇場横で先着300名さまに配布する整理券をお持ちください。
- (6) イベントに参加された方には、ホタルの生態についての資料をお渡しします。

7. 備 考

- (1) 開催当日「せせらぎの杜」は、ホタルの成育・安全のため一般のお客さまの出入りをご遠慮いただきます。
- (2) 小雨の場合でも決行いたします。
(荒天の場合は、鑑賞形態を変更して7階パークスホールにて開催します)
- (3) ホタルの生態について
 - 6月ごろ 産卵
 - 7月ごろ 30日ほどで卵が孵化し、水に入る
 - 8月~3月ごろ 水中で生活。幼虫の間、カワニナなどを食べて成長
5~6回の脱皮を経て、体調2~3センチになる
 - 4月~5月ごろ 主に雨天の夜、上陸して土にもぐり、さなぎになる
 - 5月~6月ごろ 約40日で羽化し、地上にはい出して飛び立つ
成虫で生きる期間は約1週間。セミなどと同様、非常に短い命であり、その間に交尾・産卵し子孫を残す

以 上